



新機能および変更された機能に関する情報

ここでは、OTV の新機能と変更された機能について、リリース固有の情報を示します。

- [新機能および変更された機能に関する情報, 1 ページ](#)

新機能および変更された機能に関する情報

次の表に、このマニュアルの新機能および変更された機能を要約し、各機能がサポートされているリリースを示します。ご使用のソフトウェアリリースで、本書で説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。最新の警告および機能情報については、<https://tools.cisco.com/bugsearch/> の Bug Search Tool およびご使用のソフトウェアリリースのリリース ノートを参照してください。

表 1: OTV の新機能と変更情報

機能	説明	変更されたリリース
M3 シリーズ モジュール	M3 シリーズ モジュールのサポートが追加されました	7.3(0)DX(1)
OTV UDP カプセル化	F3 ラインカードが搭載された Nexus 7000 シリーズ (7000 および 7700) デバイス向けに OTV UDP ヘッダーカプセル化オプションが追加されました。	7.2
OTV トラフィックデポラライゼーション	F3 シリーズ モジュールのサポートが追加されました。	6.2(8)
OTV トラフィックデポラライゼーション	この機能が導入されました。	6.2(6)
OTV	F3 シリーズ モジュールのサポートが追加されました。	6.2(6)

機能	説明	変更されたリリース
選択的ユニキャストフラッドイング	この機能が導入されました。	6.2(2)
OTV VLAN マッピング	この機能が導入されました。	6.2(2)
専用データブロードキャスト転送	この機能が導入されました。	6.2(2)
OTV 高速コンバージェンス	この機能が導入されました。	6.2(2)
高速障害検出	この機能が導入されました。	6.2(2)
OTV	オーバーレイ ルート トラッキングをイネーブルにする track-adjacency-nexthop コマンドが追加されました。	6.2(2)
OTV	F1 および F2e シリーズ モジュールのサポートが追加されました。	6.2(2)
OTV	リバース タイマーが show otv vlan コマンド出力に追加され、オーバーレイ インターフェイスの unshut 後に VLAN がアクティブになるまでの残り時間が示されるようになりました。	6.2(2)
ARP ネイバー探索	この機能が導入されました。	6.1(1)
中断を伴わないアップグレード	中断を伴わないソフトウェアイメージのアップグレードのサポートが追加されました。	6.0(1)
OTV 隣接サーバ	隣接サーバを使用したユニキャストコアのサポートが追加されました。	5.2(1)
デュアル サイト隣接	サイト ID のサポートが追加されました。	5.2(1)
IPv6 ユニキャスト転送およびマルチキャストフラッドイング	OTV オーバーレイ全体に IPv6 ユニキャスト転送およびマルチキャストフラッドイングのサポートが追加されました。	5.2(1)
OTV	この機能が導入されました。	5.0(3)